

## 5. 防災街区整備事業

### (1) 事業の経緯

東京都の木密地域不燃化10年プロジェクト（平成24年発表）により事業化した東京都の特定整備路線事業の施行に伴い、区は、その沿道地区の防災性及び地区環境の向上に取り組んできました。

防災街区整備事業はその施策の一つであり、「密集市街地における防災街区の整備の促進に関する法律」に基づく都市計画事業です。特定整備路線沿道の木造等の住宅密集地域の解消による防災機能確保、土地の合理的な利用を図るため、土地・建物の共同化等の手法をもって、老朽化した建築物の除去・防災機能を備えた建築物等の整備を行うものです。

「池袋本町三丁目20・21番南地区」、「東長崎駅北口周辺地区」、「椎名町駅北口周辺地区」の3地区で、権利者と区の協働のまちづくりを進めています。

### (2) 事業の概要

#### ①池袋本町三丁目20・21番南地区

<p>事業の概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 位置 池袋本町三丁目 20・21番</li> <li>・ 地区面積 0.2ha</li> </ul>	
<p>事業の経緯</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成29年9月～ 「共同建替え勉強会」（4回開催）</li> <li>・ 平成30年5月12日 「池袋本町三丁目20・21番地区まちづくり協議会」設立</li> <li>・ 平成30年11月17日 「池袋本町三丁目20・21番地区防災街区整備事業準備組合」設立</li> <li>・ 令和2年1月28日 都市計画決定</li> <li>・ 令和2年7月2日 「池袋本町三丁目20・21番南地区防災街区整備事業組合」設立認可</li> <li>・ 令和2年12月25日 権利変換計画認可</li> <li>・ 令和5年 事業完了（予定）</li> </ul>	

②東長崎駅北口周辺地区

<p>事業の概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・位置 長崎四丁目 8・9・11・12番</li> <li>・地区面積 未定</li> </ul>	
<p>事業の経緯</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年9月 「今後のまちづくりに関する説明会」開催</li> <li>・平成28年11月～29年6月 「まちづくり勉強会」(5回開催)</li> <li>・平成29年8月 「東長崎駅北口周辺地区共同化事業協議会」設立</li> <li>・令和2年まで「協議会」(11回開催)</li> <li>・令和3年上半期 「東長崎駅北口周辺地区共同化事業準備組合」設立(予定)</li> </ul>	

③椎名町駅北口周辺地区

<p>事業の概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・位置 長崎一丁目 1・2・3・4番</li> <li>・地区面積 未定</li> </ul>	
<p>事業の経緯</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年2月～ 「まちづくり街区懇談会」(6回開催)</li> <li>・平成30年9月～ 「まちづくりワークショップ」(4回開催)</li> <li>・平成31年4月～ 「共同化事業世話人会」(3回開催)</li> <li>・令和元年7月 「椎名町駅北口周辺地区共同化事業協議会」設立</li> <li>・令和2年まで 「役員会」(6回開催)、「協議会」(2回開催)</li> <li>・令和3年上半期 「椎名町駅北口周辺地区共同化事業準備組合」設立(予定)</li> </ul>	

## 6. 狭あい道路拡幅整備事業

狭あい道路拡幅整備事業は、道路幅員 4m に満たない狭あいな生活道路を建築行為に併せて、道路の中心線から 2m 後退した部分を整備することで幅員 4m 道路を確保し、安全で快適な住環境を実現しています。

豊島区では、昭和 63 年 4 月に「狭あい道路拡幅整備要綱」と「豊島区狭あい道路拡幅整備助成金及び奨励金交付要領」を定め、平成 14 年 1 月に「狭あい道路拡幅整備条例」及び「狭あい道路拡幅整備条例施行規則」を施行し、区民の皆様のご理解とご協力を得ながら事業を進めています。これまでの事業実績は次のとおりです。

図表2-3-39 狭あい道路拡幅整備の実績

年度	事前協議 件数	拡幅工事		隅きり整備 件数	助成金 交付人数	区道への区域 編入件数	非課税申告 代行件数
		件数	距離(m)				
昭和63	847	151	3,007	37	59	41	44
平成01	761	448	7,061	111	306	208	170
平成02	717	530	7,429	152	345	292	189
平成03	637	624	11,655	141	342	302	253
平成04	571	473	6,860	197	501	256	353
平成05	612	506	6,736	160	473	228	366
平成06	608	514	6,116	117	389	238	367
平成07	716	477	6,094	120	373	205	367
平成08	755	547	5,887	137	415	234	367
平成09	602	592	6,456	134	444	256	467
平成10	548	506	6,185	143	362	243	360
平成11	573	483	5,649	123	314	119	339
平成12	645	433	4,757	88	238	132	336
平成13	538	517	5,187	111	266	135	349
平成14	587	403	5,147	94	257	162	318
平成15	532	416	5,352	85	229	225	254
平成16	506	390	4,211	75	200	198	279
平成17	508	333	3,835	75	169	419	291
平成18	636	381	3,688	58	160	194	223
平成19	631	373	4,489	66	179	184	272
平成20	508	344	3,740	68	164	142	219
平成21	518	339	4,825	75	150	121	219
平成22	567	363	3,592	56	155	155	262
平成23	611	342	3,746	52	143	226	232
平成24	630	389	4,052	55	182	203	257
平成25	703	384	3,926	56	169	153	231
平成26	624	388	3,741	58	159	150	255
平成27	672	350	3,509	50	128	188	206
平成28	662	380	4,106	64	159	170	245
平成29	627	363	3,634	54	144	197	224
平成30	672	333	3,647	52	117	146	212
令和01	653	361	4,164	71	158	175	236
令和02	544	360	4,320	40	120	91	204
合 計	20,521	13,793	166,803	2,975	7,969	6,388	8,966

注：拡幅整備工事件数には、自主整備件数が含まれています。